

アバスチン・IRIS 療法を受けられる患者さまへ

この治療で使用する内服薬・注射薬についての説明書です。わからないことや困っていることがありましたなら、いつでもご相談ください。また、何か異常を感じた場合は、すぐにご連絡ください。

《お薬の作用》

| 薬剤名 | 経路 | 主な作用 |
|---------|----|--|
| ティーエスワン | 内服 | 抗がん剤です。がん細胞の増殖に必要な酵素と結合してその働きを抑えることで、がん細胞の増殖を抑えます。 |
| アバスチン | 注射 | がん組織へ栄養や酸素を補給する血管が作られないようにして、がんの成長を妨げます。また、がん組織にできた血管を整備することで、一緒に投与される抗がん剤ががん組織に届きやすくなり、その効き目を増強します。 |
| トポテシン | 注射 | 抗がん剤です。がん細胞の遺伝子(DNA)の複製や転写に関わる酵素の働きを阻害して、がん細胞の増殖を抑えます。 |
| デカドロン | 注射 | アレルギー症状や吐き気を抑えます。 |
| アロキシ | 注射 | 吐き気を抑えます。 |

《投与スケジュール》

- ・ ティーエスワンは1日2回朝・夕食後に14日間服用します。
(1日目夕食後より服用を開始し、15日目朝食後まで服用します。)
その後、14日間お休みします。
- ・ 1日目と15日目にデカドロン、アロキシを点滴後、アバスチンとトポテシンを点滴します。

| | | |
|--------|-------------------------------------|---|
| 30分 | デカドロン・アロキシ点滴静注 (生理食塩液 100ml で溶解) |  |
| ↓ | | |
| 90~30分 | アバスチン点滴静注 (生理食塩液 100ml で溶解) |  |
| ↓ | | |
| 90分 | トポテシン点滴静注 (生理食塩液 500ml で溶解) |  |

- ・ 28日ごとに繰り返します。

| | 1日目 | 2日目… | 14日目… | 15日目… | 28日目 |
|---------|-----------|-----------|-----------|----------------|------|
| ティーエスワン | 夕食後より服用開始 | 1日2回朝・夕食後 | 1日2回朝・夕食後 | 朝食後まで服用し、その後休薬 | 休薬 |
| アバスチン | 点滴 | | | 点滴 | |
| トポテシン | 点滴 | | | 点滴 | |